



花巻市非核平和推進事業「平和教室」 開催要項

1 目的

今年で戦後78年目となりますが、生存する戦争体験者や被爆者は年々減少するとともに戦争の悲惨さを語り継ぐ機会も少なくなり、非核平和に対する意識の希薄化が懸念されます。

平和な世界を築くためには、一人ひとりが戦争の悲惨さや原子爆弾による悲劇を知り、平和な世界の実現に向けた意識を持つことが必要となります。

このようなことから「平和教室」を開催し、戦争の悲惨さや原子爆弾の悲劇などを語り継ぎ、平和の尊さをあらためて感じる機会を提供することによって、非核平和に対する意識の醸成を図ることを目的とします。

2 主催

花巻市

3 内容

(1) 非核平和講話

戦争体験や被爆体験の
講話を行います。

※ 講話時間については、
別途ご相談をお願いします。

※ 申込みについては、
先着5団体までと
させていただきます。

【講師紹介】

齋藤 政一

(さいとう まさかず) 氏

○花巻市在住 大正 13 年生まれ

○現在、岩手県被爆者団体協議会
名誉会長を務めています。

○昭和 20 年当時、船舶通信隊の
陸軍少尉として広島市の兵舎で被爆
されました。

兵舎は爆心地から 1.8 km と非常に近
く、一緒に居た 400 人の隊員のう
ち生存したのは 38 人だけでした。
自身も全身やけどだれ、割れた窓ガ
ラスの破片が突き刺さるなど大ケガ
を負いました。

○当時の広島市の様子や自らが体験
したことを通じて、平和の大切さを
伝えるため、県内の小・中学校等で
講演をしています。



令和 2 年 8 月 花北振興センター



令和 2 年 9 月 西南中学校



令和 2 年 10 月 笹間振興センター



令和 4 年 11 月 笹間第一小学校

3 内容

(2) 紙芝居の読み聞かせ

戦争を題材にした
紙芝居の読み聞かせを
行います。

※ 紙芝居のPDFデータがござ
いますので、申込団体において
パソコン、スクリーン及び
プロジェクターをご用意いただけれ
ば、紙芝居をスクリーンに
映すことが可能です。

【読み聞かせを行うサークル】
ふくろうの会

【タイトル】

『花巻がもえた日』

(30分程度)

1945年(昭和20年)8月10
日の花巻空襲当時の様子が描
かれています。

『ライオンの涙』

(10分程度)

戦争によりサーカスのライオンが
殺されるといふ悲しい内容が
描かれています。

※ 1作品のみ又は2作品両方
の読み聞かせが可能です。



令和2年8月 花巻学童クラブ



令和2年8月 成島振興センター



令和3年10月 湯本学童クラブ

3 内容

(3) 平和ビデオ上映会

非核平和に関するビデオ (DVD) を上映します。

ビデオは、広島市の
広島平和記念資料館から
借用いたします。
右記に記載しているタイトルは
あくまでも一部になります。
その他のビデオの内容については
別途お問い合わせを
お願いします。

※ ビデオを映す機器は、
申込団体においてご用意を
お願いします。



令和元年7月 新堀小学校



令和3年10月 湯本学童クラブ

【タイトル例】

| タイトル | 内 容 |
|---------------------------------------|---|
| 夏服の少女たち (アニメ・30分) | 原爆によって亡くなった少女たちの物語、原爆でボロボロに燃えた少女たちの夏服を今なお形見として守り続けている年老いた親たちの忘れることのできない原爆の悲劇を描いた作品です。 |
| ヒロシマに一番電車が走った (アニメ・30分) | 原爆投下のわずか3日後、広島街に路面電車が走り出した一戦争に行った男たちに代わって車掌を務め、原爆で傷つきながらも、生き残った人々のために電車に乗り込んだ少女たちの姿を描いた作品です。 |
| ヒロシマの証言、ナガサキの証言 (実写・30分) | 被爆者が証言する様子をビデオに記録したものです。 |
| The A-bomb ヒロシマで何が起ったか (実写・46分) | 被爆から約2か月後に撮影された映像をもとに制作された教育映画になります。広島原爆を、熱線被害、爆風被害、放射線被害、救援活動の4項目に分け、当事者の証言インタビューを織り交ぜながら原爆を知らない若い世代にも分かりやすく伝える作品です。 |

3 内容

(4) 平和ポスター展

非核平和に関するポスター（パネル）を展示します。

一部のポスターは、
広島市の広島平和記念資料館から
借用いたします。

右記に記載しているタイトルは、
あくまでも一部になります。
その他のポスターの内容について
は別途お問い合わせを
お願いします。

※ ポスターを展示する
ボード等は、申込団体において
ご用意をお願いします。



平成 26 年 1 月 石鳥谷中学校



令和 2 年 9 月 花巻北中学校

【タイトル例】

| タイトル | 内 容 |
|---|--|
| ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター (B1サイズ ・30枚) | 広島・長崎の原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて、写真や図表を用いて分かりやすく説明したポスターです。 |
| サダコと折り鶴ポスター (A1サイズ ・26枚) | 2歳で被爆し、10年後に白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通じて原爆の被害と平和の大切さを伝えるポスターです。 |
| 市民が描いた原爆の絵（複製） (約42cm×約53cm ・30枚) | 1974～1975年に広島において募集された、原爆による悲惨な状況を被爆者自らが描いた絵になります。 |

4 募集対象団体

花巻市内の小学校、中学校、学童クラブ、子供会及びPTAのほか、おおむね10名以上の団体を対象とします。

5 開催方法

開催日、開催内容及び開催時間等については、申込団体と別途調整を行います。

なお、講師、ビデオ及びポスターの手配は、花巻市が行います。

6 会場

会場は、原則として花巻市内とし、会場の手配は、申込団体が行うこととします。

7 経費

講師の報酬費、ポスター及びビデオの手配に伴う配送料等の開催経費は、原則として花巻市の負担とします。ただし、会場使用料や申込団体からの特別な要請によって生じる経費は、申込団体の負担とします。

8 申込方法

申込団体は、別紙「平和教室申込書」に必要事項を記入のうえ、花巻市総合政策部総務課まで提出してください。（FAX、メール可）

申込先 花巻市総合政策部総務課法規文書係 八重樫まで
〒025-8601 花巻市花城町9番30号
花巻市役所 本庁舎 2階
電話 0198-41-3506（直通）
FAX 0198-24-0259
メール soumu@city.hanamaki.iwate.jp

9 申込期限

令和6年1月31日（水）

※講師、ビデオ及びポスターの手配等の都合があることから、おおむね2か月前までにご相談ください。

10 新型コロナウイルス感染症への対策

申込団体は、下記の点に注意いただくようお願いいたします。

- ・3つの密（密閉・密集・密接）を避けましょう。
- ・感染防止対策（マスクの着用、室内の換気、手洗い、消毒等）を行いましょ。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、平和教室の開催日等の変更・開催の中止をお願いする場合がございます。

11 その他

開催に当たって協議が必要となる事項については、申込団体と協議させていただきます。

希望により非核平和講話、紙芝居、平和ビデオ上映会及び平和ポスター展の内容を下記のように組み合わせることもできます。

| 組合せ例 | 実施内容の例 | 所要時間等 |
|--------------------------|--|---|
| 平和ビデオ上映会 ＋ 平和ポスター展 | 常設展示場等において、一定の期間中に平和ポスター展を開催し、会場の一角において平和ビデオを上映する。 | 1日～2週間程度 |
| | 会場で平和ビデオ上映会を実施した後に、ポスターの閲覧をする。 | ビデオ上映会 約30分 ポスターの閲覧 約20分 合計 約50分 |
| 平和ビデオ上映会 ＋ 非核平和講話 | 会場で平和ビデオ上映会を実施した後に、被爆体験者による非核平和講話を実施する。 | ビデオ上映会 約30分 非核平和講話 約1時間 合計 約1時間30分 |
| 紙芝居 ＋ 平和ポスター展 | 常設展示場等において、一定の期間中に平和ポスター展を開催し、特定の日会場の一角において紙芝居を行う。 | 1日～2週間程度 |
| | 会場で紙芝居（2作品）の読み聞かせを行った後に、ポスターの閲覧をする。 | 紙芝居 約40分 ポスターの閲覧 約20分 合計 約1時間 |